

プロジェクト研究 成果報告会

畿央大学現代教育研究所 **Kio**

畿央大学現代教育研究所では、平成25(2013)年度より、教育現場を対象としたプロジェクト研究に取り組んできました。本報告会では、“すぐそこにある”課題に取り組んできた研究の成果を報告します。

日時：2016年 3月5日(土) 13:00~17:30

受付：12:30分開始(畿央大学E棟1階入口)

会場：畿央大学 E102 講義室

助言者：香芝市教育委員会 教育長 廣瀬 裕司様

参加無料
定員 80名(先着順)

15:20~15:45
ブレイクタイム
本学ホールラウンジにて

プログラム

13:00 開会あいさつ

プロジェクトⅠ 報告 13:10~13:50

「小学校現場における図画工作科教科書教材活用のあり方の研究」

発表 教育学部 教授 西尾 正寛
檀原市立鴨公小学校教諭 永井 麻希子
御所市立掖上小学校教諭 岡本 卓也

プロジェクトⅡ 報告 13:50~14:30

「初等中等教育の情報化および情報科教育の実践開発研究」

発表 教育学部 教授 西端 律子
奈良県立御所実業高等学校教諭 安本 敦志

プロジェクトⅢ 報告 14:30~15:10

「CEAS/Sakaiを媒介とした教師、学習者、学習教材の相互関係づくりを目指した英語授業創造のための実証的研究」

発表 教育学部 講師 深田 将揮
河内長野市立東中学校指導教諭 古川 元庸

前半講評 15:10~15:20

ブレイクタイム 15:20~15:45

お茶を楽しみながら、日常の課題などを交換しましょう。

プロジェクトⅣ 報告 15:50~16:30

「教員養成大学・学部における地域貢献の取り組みに関する事例研究」

発表 教育学部 講師 宮村 裕子
教育学部 准教授 古川 恵美
教育学部 准教授 石川 裕之

プロジェクトⅤ 報告 16:30~16:55

「ダイバーシティ教育プログラムの開発研究」

発表 教育学部 准教授 大久保 賢一

プロジェクトⅥ 報告 16:55~17:20

「小中連携を視野に入れた英語 Can-Do List の作成」

発表 教育学部 准教授 竹下 幸男
香芝市立香芝北中学校教諭 出井 義雄

17:20 講評

閉会あいさつ

申し込み方法

本紙裏面「申込票」に必要事項を明記の上、FAXまたはメールにて必要事項を送信して下さい。(申し込み締め切り：2月29日(月))

【送信先】：畿央大学総務部 現代教育研究所プロジェクト研究成果報告会係宛

FAX：0745-54-1600 E-mail：rime@kio.ac.jp

【お問い合わせ】 畿央大学現代教育研究所(受付：総務部) / TEL：0745-54-1602

- ・なお、個人情報については、本報告会以外に使用いたしません。
- ・今後、本研究所からの案内をご希望の方は「申込票」にて、その旨お知らせ下さい。
- ・定員に達し、ご参加頂けない場合のみ、ご連絡させていただきます。



〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2

◆ ご来学の際には公共の交通機関をご利用下さい。◆

プロジェクト研究紹介

プロジェクトⅠ

「小学校現場における図画工作科教科書教材活用のあり方の研究」
学習指導要領の目標と内容を実現する題材及び授業とはどのようなものかを具現化する教科書教材を基にした現場レベルでの研究開発、授業実践、及びその検証を行う。

研究代表者 西尾 正寛（教育学部 教授）
研究分担者 永井 麻希子（橿原市立鴨公小学校 教諭）
岡本 卓也（御所市立掖上小学校 教諭）
西川 知恵巳（大和高田市立陵西小学校 校長）

プロジェクトⅡ

「初等中等教育の情報化および情報科教育の実践開発研究」
初等中等教育における教育の情報化の急速な発展を見通し、技術の進歩と教育現場のニーズが乖離しないよう、実践を蓄積するとともに、教員の授業スキルの向上策を具体化する。

研究代表者 西端 律子（教育学部 教授）
研究分担者 竹中 章勝（畿央大学現代教育研究所）

プロジェクトⅢ

「CEAS/Sakai を媒介とした教師、学習者、学習教材の相互関係づくりを目指した英語授業創造のための実証的研究」

ICT機器の導入により、英語教育の質向上を目指すとともに、教授者、学習者双方が相互的に交流できる場を教室外で提供、自らの考えを英語で発信する学習者を創造する。

研究代表者 深田 将揮（教育学部 講師）
共同研究者 古川 元庸（河内長野市立東中学校 指導教諭）
Randy Muth（教育学部 准教授）

プロジェクトⅣ

「教員養成大学・学部における地域貢献の取り組みに関する事例研究」

日本の教員養成系大学・学部における様々な地域貢献の取り組みを収集・比較分析し、その現状と課題より研究所地域貢献部会の取り組みの可能性を探る。

研究代表者 宮村 裕子（教育学部 講師）
研究分担者 古川 恵美（教育学部 准教授）
石川 裕之（教育学部 准教授）

プロジェクトⅤ

「ダイバーシティ教育開発の基礎的研究」

ダイバーシティとは、文化、人種、国籍、ジェンダー、障害、宗教、政治的信条などのそれぞれが多様であることを意味する。学校教育がインクルーシブ教育を推進していくため、一人一人の子供の個性を尊重し、多様性を受け入れ、互いに尊重し合うというダイバーシティ教育の理念が学校現場に受け入れられ、承認されるよう、学校における「ダイバーシティ教育」に関するプログラム（それを実施する教員の研修プログラムも含む）開発とその効果検証を行う。

研究代表者 渡邊 健治（教育学部 教授）
研究分担者 小野 尚香（教育学部 教授）
岡本 啓子（教育学部 教授）
大久保 賢一（教育学部 准教授）
古川 恵美（教育学部 准教授）
石川 裕之（教育学部 准教授）
細越 寛樹（教育学部 准教授）

プロジェクトⅥ

「小中連携を視野に入れた英語 Can-Do List の作成」

小学校における英語教育充実の一方、中学校英語科と小学校英語活動の連携が課題となりつつある。中学校の各学年・学期ごとの明確な Can-Do List（到達目標）を作成・活用し、さらに小学校英語活動における Can-Do List を作成・活用し、中学校での英語学習との接続を図る。

研究代表者 竹下 幸男（教育学部 准教授）
研究分担者 出井 義雄（香芝市立香芝北中学校 教諭）
Randy Muth（教育学部 准教授）
深田 将揮（教育学部 講師）

※ プロジェクトⅠ～Ⅳは、最終報告、プロジェクトⅤ、Ⅵは、研究初年度の中間報告になります。

申込票

ふりがな				勤務先	
お名前					
ご連絡先	住所	〒			
	電話番号		メールアドレス		
今後、現代教育研究所からのご案内を希望されますか。		個人情報の利用に同意の上 <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない			

申込票に必要事項を明記の上 FAX するか、またはメールにて必要事項を送信して下さい。

畿央大学総務部 現代教育研究所プロジェクト研究成果報告会係宛

FAX : 0745-54-1600 メール : rime@kio.ac.jp

※なお、個人情報については、本報告会以外には使用いたしません。本研究所からの案内をご希望の方には、今後、そのためのみに活用させていただきます。

※定員に達し、ご参加頂けない場合にも、ご連絡させていただきます。